

今週の目標

- ・とにかく英単語に力を入れる！（やるべきことが終わって時間が余ったらその分英単語に）
- ・朝、決まった時間に起きなくても良いので、起きてる時間は勉強する。面談でも話しましたが、浪人生はどうしても生活リズムが崩れます。これが悩みにもなるのですが、逆にアドバンテージでもあります。眠くなったら十分に寝れるし、いつまでも勉強できるからです。明日の時間を気にしてせっかく集中できたのに切り上げる…なんてこともしないで良いからです。がんばれ！！！！生活リズムなんて受験期に直せます。

英語

【単語】「英単語2001-BLISS-」

- ・スタート・ダッシュの付箋暗記
- ・リードの振り分け

メッセージ：付箋暗記と振り分けは30分ずつが良いと思います。頭に入ってるかは気にせず、とにかく取り組みましょう。どうしても他の学習に手を出したくなりますが、英単語はめちゃくちゃ大事！最低でも1時間、欲を言えば2時間！演習や国語が無い今の時期にできるだけアドバンテージを作りましょう！！

【文法】「NEOREC先進塾のテキスト（Nテキ）」 「頻出英文法・語法問題1000」

1日に1章ずつ取り組む。

- ・「Nテキ」の赤枠を確認・復習
- ↓
- ・「英頻」の該当範囲をの付箋・チェック問題に取り組む。
- ↓
- ・解けるようになるまで繰り返す。

メッセージ：終わったらラインで報告をお願いします！！

【英文解釈】「基本はここだ！」

次回の面談までに一周。

<取り組み方>

- 1、1日のノルマを決める。
- 2、ノルマ分、丁寧に読み、取り組む。
 - 頭をしっかりと使い、"学ぶ"こと。
 - 解説を読み、次のテーマに進む前に、必ず例題の文構造を把握できるかをチェックすること。←重要
 - 解説を読み、納得したことや学べたことには、マーカーを引く。
 - ひらめいたことや思ったことは必ず参考書にメモ
 - 分からないことは写メをとり、質問
- 3、次の日に、前日取り組んだ文の例題の文構造把握をチェックする。
 - 把握できた場合はOK。理解できています。
 - 把握できなかった場合や、なぜ把握できたか理屈が分からない場合には、解説に戻り読み直すこと。←重要
- 4、その日のノルマに進む。

メッセージ：面談で話した通り、英文解釈を学べば、「あとは単語と英文法さえ学べば全ての英文が読める！」状態になります。最初は難しく感じると思いますが、気にしないで進めてください。とにかく文構造把握の理屈を吸収しましょう。「なぜその構造になるのか」「なぜその日本語訳になるのか」を理解するために、解説を読む感覚です。

入塾資料の「科目別基本学習マニュアル」にも趣旨が書かれていますので、時間があれば参考にしてください。また、参考書の説明がわかりにくい場合や、知識がたりてないと感じた時には、「NEOREC先進塾 英語の基礎」を読み返してください。特に、解説の理屈が分からないなら、絶対に読み返すべきです！がんばれ！！

【英熟語】「ターゲット1000」

ノルマを決めて、付箋部分を暗記をする。

日本史

「授業」「授業ノート」「瞬間記憶 日本史B用語」

- ・ 1日2~3本授業を見る。
- ・ 授業ノートを見返す。
- ・ 該当範囲の一問一答に取り組む。

<やり方>

面談で話した通りです。

メッセージ：今はとにかく「覚えようとする努力」が必要です。無理に覚えようとするのではなく、「内容や用語の意味を理解する」ようにしてください。忘れてしまっても大丈夫です。思い出しますから。まずは通史を終わらせることが大事！面談で話したようにアニメのストーリーを掴んだ後に本屋でキャラクターブックを買うような感覚で取り組んでください！

【史料】「眠れぬ夜の土屋の日本史」

1日15分程度、以下の方法で取り組む。

- 1、史料編で史料を確認。(この時、【何の史料なのか】【この史料が出題される場合は、どこが穴抜き(赤文字の部分)されるのか】を確認するように。もちろん、歴史の流れも絡めて考える。)
- 2、その史料の問題ページに移り、出題のされ方、重要ポイントを確認する。(解答を隠して、頭の中で回答してみるとより良い。)
- 3、その範囲であやふやな部分や、意味が分からない箇所がある場合は、解説編に進み、その時代の解説を読む。また、授業ノートや一問一答などでも確認する。(あやふやな部分がない場合にも、解説編を読むと良い。合わせて授業ノートの該当範囲を確認してみるとなお良い。)

その他

- ・ キーワードと古文常識を1日10分ずつ読む。

英語長文問題を解く手順

前提：英語が読めないお母さんに内容を聞かれて、それに答える(教えてあげる)感覚

- 1、雑誌を読むような感覚で普通にしっかりと英文を読む。
- 2、設問を解く(この時に即答できるものはもうその時点で即答してしまう。できないものは選択肢だけ消して、該当範囲に矢印をつけておく。)
- 3、全部解き終わったら、迷っている設問を確認し、矢印の部分を精読して、答える。